

事 務 連 絡

平成24年1月16日

各都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課

生薬に関する放射性物質の検査結果に係る日本製薬団体連合会からの
報告（第二報）について


平成23年10月14日付け薬食監麻発1014第1号厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長通知「放射性物質に係る漢方生薬製剤の取扱いについて」において、日本製薬団体連合会から、東日本大震災以降に産出された漢方生薬製剤の原料等に関し、放射性物質の検査を実施した結果に係る調査について報告を受けた旨お知らせしたところですが、今般、当該調査の第二報がありましたので、お知らせします。



日製連発第 28 号
平成 24 年 1 月 16 日

厚生労働省医薬食品局
監視指導・麻薬対策課
課長 中井川 誠 殿

日本製薬団体連合会
会長 庄田 隆三



生薬の放射性物質検査結果の調査報告について

日頃よりご指導・ご鞭撻賜りまして厚く御礼申し上げます。

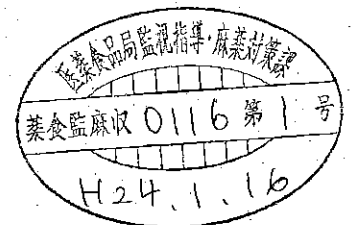
さて、平成 23 年 10 月 14 日「生薬等の放射線に関する取り組みについて（第一報）」にてご報告申し上げたとおり、その後、日本漢方生薬製剤協会（以下、日漢協）以外の当連合会傘下団体も含めて、生薬に関する放射性物質の検査結果について調査しました。今回の調査は第一報からの追加調査項目として、生薬の特徴である栽培／野生の違いならびに検査結果の公正性を担保するため検査機関名を加えました。また第一報分の生薬につきましても、追加調査項目を含めて改めて調査しましたので、併せてご報告申し上げます。

なお、当連合会では生薬の主たる収穫時期も考慮し、当分の間、年 2 回の調査を今後も実施し、その結果を入手次第ご報告申し上げます。

記

1. 別紙「生薬の放射性物質検査結果の調査について 概略」
2. 別添「生薬の放射性物質検査に関する調査表（第二報／1表）」
「生薬の放射性物質検査に関する調査表（第二報／2表）」
「生薬の放射性物質検査に関する調査表（第一報 再掲載）」

以上



平成 24 年 1 月 16 日

生薬の放射性物質検査結果の調査について 概略

1. 調査の概略

(1) 調査目的

平成 23 年 10 月 14 日「生薬等の放射線に関する取り組みについて（第一報）」にてご報告申し上げたとおり、日本漢方生薬製剤協会以外の日本製薬団体連合会傘下団体を含めて、生薬に関する放射性物質検査結果の実態を確認し、併せて第一報について追加調査項目などの確認を行うため。

(2) 調査対象 日薬連加盟団体（日漢協含む）

(3) 調査期間 平成 23 年 11 月 4 日～11 月 18 日

(4) 調査内容

平成 23 年 3 月 11 日以降に検査計画対象自治体 17 都県から産出した生薬（以下、対象原料生薬）の購入又は購入予定がある会社における平成 23 年 10 月末までの検査状況を調査。第一報からの追加調査項目として、生薬の特徴である栽培／野生の違い、ならびに検査結果の公正性を担保するため検査機関名を新たに加えて調査を実施した。

(5) 結果の概要

調査内容により、調査結果を次の三つに分けてまとめた。なお、これらの検査結果は平成 23 年 12 月 13 日付け薬食監麻発 1213 第 2 号監視指導・麻薬対策課長通知「漢方生薬製剤原料生薬の放射性物質の検査に係る適切な方法について」（以下、検査ガイドライン）の発出前に実施された検査の結果であり、検査結果に関わらず、平成 23 年 10 月 14 日付け薬食監麻発 1014 第 1 号監視指導・麻薬対策課長通知「放射性物質に係る漢方生薬製剤の取扱いについて」のとおり、検査ガイドライン発出後にあらためて検査ガイドラインに照らして精密な方法で検出されていないことが確認された場合を除き、対象原料生薬を用いた医薬品は出荷されていない。

1) 生薬の放射性物質検査に関する調査表（第二報／1 表）

① 本表は第一報で報告された検体以外の新たに報告された 21 生薬・60 検体の結果についてまとめた。

② これらのうち 58 検体では放射性物質の検出は認められず、2 生薬・2 検体（※1）に放射性物質（放射性セシウム）が確認された（※2）。

※1 2 生薬・2 検体はセンブリ、チクセツニンジン

※2 センブリ 1 検体：セシウム-134 19 Bq/Kg、

チクセツニンジン 1 検体：セシウム-137 6.9 Bq/Kg

2) 生薬の放射性物質検査に関する調査表（第二報／2 表）

① 本表は第一報で報告したのと同じ検体について、検査法を変えて改めて検査・報告された 3 生薬・4 検体の結果をまとめた。

② コウボク 2 検体で Ge 検査法により放射性セシウムを認めているが、これら 2 検体は既に第一報で NaI サーベイメータでの検査法で「500<」と報告があったものを、改めてゲルマニウム半導体検査法で確認したものである。

3) 生薬の放射性物質検査に関する調査表（第一報 再掲載）

① 本表は第一報で報告した 35 生薬・109 検体の再確認結果をまとめ、検査方法や検出限界値の取扱いに誤認があった等により修正が報告されたものについて訂正を行った。

② このうち、第一報において放射性物質（放射性ヨウ素および放射性セシウム）の検査結果をNDとしていた3生薬・7検体（※3）については精査の結果、検出限界値の取扱いに誤認があり、放射性物質の検出値があった（※4）ため、訂正した。

※3 3生薬はサイコ（1検体）、ソヨウ（3検体）、トウキ（3検体）

※4 3生薬・7検体の放射性ヨウ素は31～163Bq/Kg（サイコ及びトウキ・4検体）、放射性セシウム-134は12～19 Bq/Kg（ソヨウ及びトウキ・3検体）、放射性セシウム-137は8～25 Bq/Kg（3生薬・7検体）であった。

2. 今後の調査予定

- (1) 検査ガイドラインに沿った適切な方法による検査結果について、引き続き調査を行っていく。
- (2) 調査頻度としては、生薬の主たる収穫時期も考慮し、当分の間、年2回の実施を検討している。

以上

生業の放射性物質検査に関する調査表(第二報/1表:第一報の検体以外で新たに報告があったもの)

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI/他)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
1	アマチャ	アマチャの葉及び枝	栽培	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.10.17	H23.10.21	ND	ND	ND	
2	ウシヨウ(クロモジ)	クロモジの幹枝	野生	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.23	H23.10.24	ND	ND	ND	生で検査
3	ウシヨウ(クロモジ)	クロモジの幹枝	野生	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.31	H23.11.1	ND	ND	ND	生で検査
4	ウシヨウ(クロモジ)	クロモジの幹枝	野生	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.31	H23.11.1	ND	ND	ND	生で検査
5	オウレン	オウレンの根をほとんど除いた根茎	栽培	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.4.7	H23.10.16		ND		
6	ガイヨウ	ヨモギの葉	野生	(一財)上越環境科学センター	Ge	-	H23.10.18	ND	ND	ND	
7	ガイヨウ	ヨモギの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.10.26	ND	ND	ND	
8	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	自社	GMカウンタ-	H23.8.29	H23.8.29				生で検査、バックグラウンドと放射線量を比較して差が無いことを確認
9	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	自社	GMカウンタ-	H23.8.31	H23.8.31				生で検査、バックグラウンドと放射線量を比較して差が無いことを確認
10	ゲンシヨウコ	ゲンシヨウコの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.10.11	ND	ND	ND	
11	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.9.28	H23.9.28		ND		
12	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.10.17	H23.10.17		ND		
13	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.17	H23.10.24	ND	ND	ND	
14	サイコ	ミシマサイコの根	栽培	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.4.18	H23.10.16		ND		
15	サイコ	ミシマサイコの根	栽培	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.5.19	H23.10.16		ND		
16	シャクヤク	シャクヤクの根	栽培	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.4.7	H23.10.16		ND		
17	シャクヤク	シャクヤクの根	栽培	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.4.20	H23.10.16		ND		
18	シャクヤク	シャクヤクの根	栽培	自社	NaIゲ-ハイメータ	H23.5.19	H23.10.16		ND		

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI/他)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果 (Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
19	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.9.7	H23.9.13	ND	ND	ND	
20	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.9.14	H23.9.22	ND	ND	ND	
21	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.9.14	H23.9.22	ND	ND	ND	
22	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.10.11	ND	ND	ND	
23	センゴツ	コウホネの根茎	野生	自社	NaI-ヘイター	H23.9.12	H23.9.12		ND		
24	センゴツ	コウホネの根茎	野生	自社	NaI-ヘイター	H23.10.17	H23.10.17		ND		
25	センゴツ	コウホネの根茎	野生	自社	NaI-ヘイター	H23.10.17	H23.10.17		ND		
26	センブリ	センブリの全草	栽培	(財)食品分析開発センター-SUNATEC	Ge	H23.10	H23.10.31	ND	19	ND	
27	センブリ	センブリの全草	栽培	(財)食品分析開発センター-SUNATEC	Ge	H23.10	H23.10.31	ND	ND	ND	
28	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.9.9	H23.9.9		ND		
29	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.9.9	H23.9.9		ND		
30	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.9.22	H23.9.22		ND		
31	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.9.22	H23.9.22		ND		
32	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.9.28	H23.9.28		ND		
33	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.9.28	H23.9.28		ND		
34	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.10.5	H23.10.5		ND		
35	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.10.5	H23.10.5		ND		
36	ソヨウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI-ヘイター	H23.10.26	H23.10.26		ND		
37	チクセツニンジン	トチニンニンの根茎	野生	(財)新日本検定協会	Ge	H23.8	H23.8.1	ND	ND	6.9	

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI/他)	採取日 (購入日)	検出 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
38	チクセツニンジン	トチハニンジンの根茎	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.9.28	H23.10.4	ND	ND	ND	
39	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.12	H23.10.16		ND		
40	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.13	H23.10.16		ND		
41	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.13	H23.10.16		ND		
42	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.14	H23.10.16		ND		
43	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.14	H23.10.16		ND		
44	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.15	H23.10.16		ND		
45	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.20	H23.10.16		ND		
46	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.4.25	H23.10.16		ND		
47	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.5.19	H23.10.16		ND		
48	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.5.19	H23.10.16		ND		
49	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.6.7	H23.10.16		ND		
50	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	自社	NaI γ -ヘイター	H23.6.13	H23.10.16		ND		
51	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.19	H23.10.26	ND	ND	ND	生で検査
52	ニンジン	オタネニンジンの根 (朝鮮人参)	栽培	(財)日本分析センター	Ge	-	H23.6.29	ND	ND	ND	
53	ニンジン	オタネニンジンの根 (朝鮮人参)	栽培	(株)同位体研究所	Ge	-	H23.8.28	ND	ND	ND	
54	ポケソク	クスギまたはその他 近縁植物の樹皮	野生	自社	NaI γ -ヘイター	H23.10.26	H23.10.26		ND		
55	モクツウ	アケビまたはミツハア ケビのつる性の茎	野生	自社	NaI γ -ヘイター	H23.5.16	H23.10.16		ND		
56	ヤクモソウ	メハジキの花柄の地 上部	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.20	H23.10.21	ND	ND	ND	生で検査

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI/他)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
57	ヤクモソウ	メハジキの花期の地 上部	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.20	H23.10.21	ND	ND	ND	生で検査
58	ヤクモソウ	メハジキの花期の地 上部	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.20	H23.10.21	ND	ND	ND	生で検査
59	ヤクモソウ	メハジキの花期の地 上部	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.20	H23.10.21	ND	ND	ND	生で検査
60	レンセンソウ	カキドオシの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	-	H23.10.11	ND	ND	ND	

※ Ge: ゲルマニウム半導体検出器, NaI (NaI(外ロケタ)): シンチレーションスペクトロメータ, NaI (サベイター): シンチレーションサーベイメータ, GMカウンタ: ガイガー=ミュラー計数管
 なお、「生薬等の放射性物質測定ガイドライン」で示す放射能測定機器は、ゲルマニウム半導体検出器、シンチレーションスペクトロメータ及びNaI (Tl) シンチレーションサーベイメータの3種であり、精密な方法はゲルマニウム半導体検出器による方法である。

※ 検査結果においては、各検査機関ごとに定量下限値、検出限界値が異なる検査条件下にあって「検出しない」「不検出」と判定されたものは「ND」として記した。

生薬の放射性物質検査に関する調査表(第二報/2表:第一報に報告された検体で、検査法を変えて新たに報告があったもの)

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)		備考	
								ヨウ素-131	セシウム-134 セシウム-137		
1	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(株)化研	Ge	H23.8.11	H23.9.8	ND	180	220	第一報No33と同一検体。第一報ではNaI(サーベーター)検査法で検査結果「500<」
2	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(株)化研	Ge	H23.7.15	H23.9.8	ND	240	280	第一報No34と同一検体。第一報ではNaI(サーベーター)検査法で検査結果「500<」
3	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.7.19	H23.9.21	ND	ND	ND	第一報No83と同一検。第一報ではNaI(サーベーター)検査法で検査結果「ND」
4	ボレイ	カキの殻	養殖	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.10.20	H23.10.26	ND	ND	ND	第一報No10と同一検体。第一報ではNaI(サーベーター)検査法で検査結果「ND」

※ Ge: ゲルマニウム半導体検出器、NaI (X^γ外ROM^γ): シンチレーションシヨンスベクトロメータ、NaI (サ-ベ-ター): NaI (Tl) シンチレーションシヨンスベクトロメータ及びNaI (Tl) シンチレーションシヨンスベクトロメータ、NaI (サ-ベ-ター) 半導体検出器、シンチレーションシヨンスベクトロメータ、NaI (Tl) シンチレーションシヨンスベクトロメータ及びNaI (Tl) シンチレーションシヨンスベクトロメータの3種であり、精密な方法はゲルマニウム半導体検出器による方法である。

※ 検査結果においては、各検査機関ごとに定量下限値、検出限界値が異なる検査条件下にあって「検出しない」「不検出」と判定されたものは「ND」として記した。

生薬の放射性物質検査に関する調査表(第一報 再掲載)(情報の訂正を含む。)

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
1	アカマツ葉	アカマツの葉	野生	(財)日本食品分析センター	NaI(サ-ヘイメータ) Ge	H23.7.26	H23.8.2	ND	41	36	検査法をNaI(サ-ヘイメータ)からGeに訂正
2	アマチャ	アマチャの葉及び枝	栽培	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.7.15	H23.7.15	ND	ND		
3	インゲンコウ	カラヨモギの頭花	野生・栽培混合	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.7.15	H23.7.15	ND	ND		
4	エンメイソウ	ヒキオコシの地上部	野生	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.8.22	H23.8.23	ND	ND		
5	オウバク	キハダの樹皮	野生	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.8.9	H23.8.9	ND	ND		
6	オウバク	キハダの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	H23.8	H23.8.24	ND	ND	ND	
7	オウバク	キハダの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	-	H23.6.24	3.4	10.5	18.8	
8	オウバク	キハダの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	-	H23.7.21	ND	ND	ND	
9	ガイヨウ	ヨモギの葉及び枝先	野生	集荷者(購入先)	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.8	H23.9.1		97		
10	ガイヨウ	ヨモギの葉及び枝先	野生	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.8.23	H23.8.24		ND		
11	ガイヨウ	ヨモギまたはヤマヨモギの葉及び枝先	野生	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.8.26	H23.9.1		ND		
12	ガイヨウ	ヨモギの葉	野生	(株)加速器分析研究所	NaI(サ-ヘイメータ)	-	H23.8.8	ND	248		
13	キササゲ	キササゲの果実	野生	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.7.19	H23.7.19		ND		
14	キシツ	ナツミカンの未熟果実	栽培	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.9.6	H23.9.6		≤500 152		検査結果の実数値が判明したため記載
15	クコヨウ	クコの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	-	H23.6.17	ND	45.1	31.6	
16	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	自社	NaI(サ-ヘイメータ)	H23.8.26	H23.8.26		ND		
17	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	H23.5	H23.5.31	ND	562.4	588.3	
18	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	H23.6	H23.6.15	ND	124.3	120.8	
19	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	H23.6	H23.6.15	ND	153.6	168.8	
20	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサーピス	Ge	-	H23.6.24	ND	64.0	68.6	

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)		備考	
								ヨウ素-131	セシウム-134 セシウム-137		
21	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.6.24	ND	565.6	613.7	
22	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.8.9	ND	32.6	52.0	
23	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(財)日本食品分析センター	NaI(スベ、外ロータ) Ge	H23.7.25	H23.8.8	ND	32	30	生で検査、検査法をNaI(スベ、外ロータ)からGeに訂正
24	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(財)日本食品分析センター	NaI(スベ、外ロータ) Ge	H23.7.26	H23.8.8	ND	ND	ND	生で検査、検査法をNaI(スベ、外ロータ)からGeに訂正
25	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(財)日本食品分析センター	NaI(スベ、外ロータ) Ge	H23.7.28	H23.8.8	ND	ND	ND	生で検査、検査法をNaI(スベ、外ロータ)からGeに訂正
26	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(財)日本食品分析センター	NaI(スベ、外ロータ) Ge	H23.7.29	H23.8.8	ND	ND	ND	生で検査、検査法をNaI(スベ、外ロータ)からGeに訂正
27	クマザサ葉	クマザサの葉	野生	(財)日本食品分析センター	NaI(スベ、外ロータ) Ge	H23.7.29	H23.8.8	ND	ND	ND	生で検査、検査法をNaI(スベ、外ロータ)からGeに訂正
28	クロモジ	クロモジの枝	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.7.19	H23.7.19		ND	ND	
29	ゲンシヨウウコ	ゲンシヨウウコの地上	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.7.15	H23.7.15		ND	ND	
30	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.8.9	H23.8.9		ND	ND	
31	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.8.29	H23.9.1		ND	ND	
32	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.8.24	H23.9.2		ND	ND	
33	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.7.15	H23.9.2		500<	500<	
34	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	自社	NaI(サ-ベ、イメ-タ)	H23.8.11	H23.9.2		500<	500<	
35	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(財)食品分析開発センター-SUNATEC	Ge	H23.8	H23.9.9	ND	ND	ND	
36	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(財)食品分析開発センター-SUNATEC	Ge	H23.8	H23.9.9	ND	ND	ND	
37	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(財)食品分析開発センター-SUNATEC	Ge	H23.8	H23.9.9	ND	ND	ND	
38	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.6.24	ND	256.6	268.8	
39	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.7.21	ND	21.2	29.5	
40	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.8.25	H23.9.8	ND	713	801	
41	コウボク	ホオノキの樹皮	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.6.24	H23.9.29	ND	455	507	

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
42	コウボク	ホウノキの樹皮	野生	(株)アレルギー食品検査センター	Ge	H23.6	H23.6.27	ND	ND	ND	
43	サイコ	ミヤマサイコの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.24	H23.4.4	ND 63	ND	ND 24	検出限界値の取扱いに誤認があり、検査結果を訂正
44	サイコ	ミヤマサイコの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.24	H23.4.4	ND	ND	ND	
45	サンヤク	ヤマノイモ・ナガイモの根茎	栽培	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.7.15	H23.7.15	ND	ND		
46	サンヤク	ヤマノイモ・ナガイモの根茎	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.5	H23.5.17	ND	ND	ND	
47	シャクヤク	シャクヤクの根	栽培	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.7.19	ND	ND		
48	シャゼンソウ	オオハコ的全草	野生	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.7.19	ND	ND		
49	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	集荷者(購入先)	Na(サ-ヘイター)	H23.8	H23.9.1	80			
50	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.8.25	H23.8.29	ND	ND		
51	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(財)食品分析開発センターSUNATEC	Ge	H23.8~9	H23.9.9	ND	ND	ND	
52	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(財)新日本検定協会	Ge	H23.7	H23.8.1	ND	17.6	20.3	
53	ジュウヤク	ドクダミの地上部	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.8.6 H23.8.9	ND	ND	ND	結果判明日に記載間違いがあり訂正
54	シナイ	タムシバ、コブシのつぼみ	野生	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.6.24	H23.8.23	ND	910	1000	
55	シナイ	タムシバ、コブシのつぼみ	野生	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.6.24	H23.8.25	1500			
56	セッコジボク	ニフトコの茎	野生	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.8.9	H23.8.9	ND	ND		
57	センゴツ	コウホネの根茎	野生	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.9.2	ND	ND		
58	センゴツ	コウホネの根茎	野生	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.8.11	H23.9.2	ND	ND		
59	センゴツ	コウホネの根茎	野生	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	-	H23.8.1	ND	ND	ND	
60	センブリ	センブリの全草	栽培	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.7.29	H23.7.29	ND	ND		
61	ソヨウ	シンの葉及び根先	栽培	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.8.9	H23.9.1	ND	ND		
62	ソヨウ	シンの葉及び根先	栽培	自社	Na(サ-ヘイター)	H23.8.9	H23.9.1	ND	ND		

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
63	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.26	H23.9.1	ND			
64	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.26	H23.9.1	ND			
65	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.15	H23.9.2	ND			
66	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.15	H23.9.2	ND			
67	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.9	H23.9.1	ND			
68	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.9	H23.9.1	ND			
69	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.26	H23.9.1	ND			
70	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.26	H23.9.1	ND			
71	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.8.26	H23.9.1	ND			
72	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	(株)化研	Ge	H23.7.19	H23.8.5 H23.8.29	ND 14	ND 16		結果判明日の記載間違いおよび 検出限界値の取扱いに誤認があ り、検査結果を訂正
73	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	(株)化研	Ge	H23.7.29	H23.8.5 H23.8.29	ND	ND 8		結果判明日の記載間違いおよび 検出限界値の取扱いに誤認があ り、検査結果を訂正
74	ソウウ	シソの葉及び枝先	栽培	(株)化研	Ge	H23.8.9	H23.8.29	ND	ND 12		結果判明日の記載間違いおよび 検出限界値の取扱いに誤認があ り、検査結果を訂正
75	チクセツニンジン	トチハニンジンの根茎	野生	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.21	H23.7.21	ND			
76	チクセツニンジン	トチハニンジンの根茎	野生	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.21	H23.7.21	ND			
77	チクセツニンジン	チクセツニンジントチ ハニンジンの根茎	野生	(財)食品分析開発センター-SUNATEC	Ge	H23.8	H23.9.9	ND	ND		植物名を訂正
78	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.9.2	ND			
79	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.9.2	ND			
80	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.9.2	ND			
81	トウキ	トウキの根	栽培	自社	NaI(サ-ヘイター)	H23.7.19	H23.9.2	ND			

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/Na)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
82	トウキ	トウキの根	栽培	自社	Na(サ-ヘイメ-ク)	H23.7.19	H23.9.2	ND	ND		
83	トウキ	トウキの根	栽培	自社	Na(サ-ヘイメ-ク)	H23.7.19	H23.9.2	ND	ND		
84	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.24	H23.4.4	ND	ND	ND	
85	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.24	H23.4.4	ND 44	ND	ND 16	検出限界値の取扱いに誤認があり、検査結果を訂正
86	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.25	H23.4.4	ND	ND	ND	
87	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.25	H23.4.4	ND 163	ND 19	ND 25	検出限界値の取扱いに誤認があり、検査結果を訂正
88	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.25	H23.4.4	ND	ND	ND	
89	トウキ	トウキの根	栽培	(株)化研	Ge	H23.3.25	H23.4.4	ND 31	ND	ND 14	検出限界値の取扱いに誤認があり、検査結果を訂正
90	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.6.14	H23.6.23	ND	ND	ND	
91	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	(株)化研	Ge	H23.7.6	H23.7.7	ND	ND	ND	
92	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	(株)アレルギ-食品検査センター	Na(サ-ヘイメ-ク) Ge	H23.7.4	H23.7.12	ND	ND	ND	検査法をNa(サ-ヘイメ-ク)からGeに訂正
93	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	自社	Na(サ-ヘイメ-ク)	H23.7.21	H23.7.21	ND	ND		
94	ドクカツ	ウドの根茎	栽培	自社	Na(サ-ヘイメ-ク)	H23.7.4	H23.9.2	ND	ND		
95	ニンジン	オタネニンジンの根	栽培	(株)ハウス食品分析テクノサービス	Ge	H23.8	H23.8.5	ND	ND	ND	
96	ブシ末	トリカブトの塊根を減量	栽培	(株)化研	Ge	H23.5.26	H23.5.30	ND	ND	ND	
97	ブシ末	トリカブトの塊根を減量	栽培	(株)化研	Ge	H23.5.26	H23.5.30	ND	ND	ND	
98	ブシ末	トリカブトの塊根を減量	栽培	(株)化研	Ge	H23.5.26	H23.5.30	ND	ND	ND	
99	ブシ末	トリカブトの塊根を減量	栽培	(株)化研	Ge	H23.5.26	H23.5.30	ND	ND	ND	
100	ブシ末	トリカブトの塊根を減量	栽培	(株)化研	Ge	H23.7.13	H23.7.14	ND	ND	ND	

No	品目	植物名/動物名 部位等	野生/栽培	検査機関	検査法 (Ge/NaI)	採取日 (購入日)	結果 判明日	検査結果(Bq/kg)			備考
								ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137	
101	ボクソク	クスギの樹皮	野生	(財)日本食品分析センター	Ge	H23.8.11	H23.8.23	ND	ND	ND	
102	ボクソク	クスギまたはその他 近縁植物の樹皮	野生	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.7.19	H23.9.2		ND		
103	ボレイ	カキの殻	養殖	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.7.30	H23.8.1		ND		
104	マツブサ	マツブサのつる性の茎	野生	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.7.15	H23.7.15		ND		
105	マツブサ	マツブサのつる性の茎	野生	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.7.15	H23.7.15		ND		
106	モクツウ	アケビのつる性の茎	野生	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.7.22	H23.7.22		ND		
107	モッカ	カリンの偽果	栽培	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.8.24	H23.8.24		ND		
108	レンセンソウ	カキドオシの全草	野生	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.8.2	H23.8.2		ND		
109	ワキョウカツ	ウドの根	栽培	自社	NaI(サーベイメータ)	H23.7.4	H23.9.2		ND		

※ Ge: ゲルマニウム半導体検出器、NaI (NaI外ロメータ): シンチレーションスペクトロメータ、NaI (NaI) シンチレーションスペクトロメータ、NaI (NaI) シンチレーションスペクトロメータ及びNaI (NaI) シンチレーションスペクトロメータ
 なお、「生薬等の放射性物質測定ガイドライン」で示す放射能測定機器は、ゲルマニウム半導体検出器、シンチレーションスペクトロメータ及びNaI (NaI) シンチレーションスペクトロメータ
 の3種であり、精密な方法はゲルマニウム半導体検出器による方法である。

※ 検査結果においては、各検査機関ごとに定量下限値、検出限界値が異なる検査条件下において「検出しない」「不検出」と判定されたものは「ND」として記した。